

2021年6月21日

学生の皆さんへ

副学長（学長代行） 米山 裕

新型コロナウイルス感染拡大を防ぐための慎重な行動を求めます

6月19日（土）に大分県が発表した新型コロナ感染者5名は全員がAPU生でした。全員がカラオケ参加者です。このうち複数の学生が、それ以前に県外から来た人を含む大人数での鍋パーティーに参加していました。安易な行動によって自分自身が感染し、他の学生や市民の皆さんに不安と心配を与えたことを大変残念に思います。また、感染して治療を受けている学生の回復を祈ります。

大学は、学生の皆さんに対し「複数人数での食事、飲み会は当面、絶対に禁止です！」（4月19日）、「「パーティー」「ごはん会」「カラオケ」等の開催・参加を中止・延期してください」（6月8日）など、繰り返し注意を呼びかけてきました。政府、文部科学省、大分県などからは、学生が危険な行動を取らないよう指導を徹底してほしいという要請が来ていました。

新型コロナウイルスは、変異型（イギリス型）に入れ替わって感染力が強くなり、若い人の感染者や重症患者が増えています。今回感染した学生もイギリス型でした。諸外国や日本の大都市圏では、さらに感染力がつよいデルタ株の流行が懸念されています。これ以上の感染拡大を防ぐために、慎重な行動を継続してください。

APUは、学生の皆さんが、自分が何をすべきか判断できるひと、自分の行動がどのような結果をもたらすのか想像できるひと、つまり、主体性と倫理性を持った人間であることを信じます（主体性と倫理性の確立は大学教育の重要な目的です！）。ですから、コロナ対応について規則でしぼったり、罰則を科したりしません。皆さんの良識ある行動を期待します。

APUでは、2021年春 Semester以降、大学で把握している感染者がほとんどいませんでした。多くの学生の皆さんが慎重な行動を取っていることについて、敬意を払います。私たち教職員も、キャンパスでの学習、学生生活の再開に向けて準備と工夫を続け、皆さんとともにがんばります。

APUは、別府市や大分県の多大なご支援を得て設立された大学です。地元の皆さんは、今もAPUを支えてくださっていますし、だからこそAPU生に対して期待する気持ちも強いのです。学生の皆さんは、地元の人たちの支援の中で暮らしていること、いつも注目されていることについて、強い自覚と責任感を持ってください。

APUではワクチンの職域接種に向けて準備を進めています。詳細が決まり次第、日程や手続きについてお知らせします。できるだけ多くの皆さんがワクチン接種を終わらせ、安全で活気あるキャンパスを取り戻すため、大学もベストを尽くします。私たちの努力でコロナ禍を乗り越え、APUのグローバル・ラーニングを取り戻しましょう！